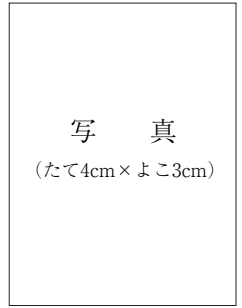


履歴書・自己紹介書

年 月 日 現在

ふりがな		
氏名		印
生年月日	年 月 日 (満 歳)	
ふりがな		
現住所	〒 TEL・携帯電話 () -	
e-mail :		
緊急連絡先・帰省先 TEL () -		



学歴・職歴 学歴については高等学校卒業より記入すること

年	月	学歴・職歴

自己紹介書

研究課題について (実験・調査を通じて得た成果、今後の展望等)	
得意な科目 (分野)・技術	
資格・インターンシップ等	趣味・特技
自己の特徴について	

※黒インク、楷書、算用数字で記入すること

ふりがな	きゃり たすお	
氏名	キャリ タス夫	
生年月日	1999年7月24日(満21歳)	
ふりがな	とうきょうとぶんきょうくこうらく	電話に出られなかった時に、 企業からのメッセージが受け取れるように 留守番電話を必ず設定しておきましょう。
現住所	〒112-0004 東京都文京区後楽0-0-0 TEL・携帯電話(000) 0000-0000	
e-mail	〇〇〇〇〇〇@〇〇〇〇〇.〇〇.〇〇	
緊急連絡先・帰省先	TEL(000) 0000-0000	

写真
(たて4cm×よこ3cm)

学歴・職歴 学歴については高等学校卒業より記入すること

年	月	学歴・職歴
学 歴		
××××年	3月	〇〇〇〇立〇〇高等学校卒業
××××年	4月	〇〇〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学
××××年	3月	〇〇〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業見込み
職 歴		
		なし
		以上

休学、留学、編入などの個別の事情がある場合は、その理由も記入します。
最終行は右寄せで「以上」と記入します。「です・ます」「である」調は統一します。
「すごく」→「非常に」など口語はNG。
「ゼミ」などの例外を除き、略称ではなく
正式名称を使用しましょう。
大きな空白ができないよう記入欄の
8割以上を目安に文章量を調整しましょう。

自己紹介書

研究課題について(実験・調査を通じて得た成果、今後の展望等)	
まず、研究課題名を記入します。次に、 ・どんな目的・関心があって取り組んだのか ・どんなことを表現できる研究なのか ・どんな実験・調査をした結果どんな成果を得ることができたのか について、研究にあたって苦労したことや自信で工夫したことを交えてなるべく簡潔にまとめましょう。	
研究課題が未決定の場合は、それまでの学習成果や今後の予定、検討している研究課題を記入しましょう。	
得意な科目(分野)・技術	
得意な科目・分野が複数ある場合は、最もアピールしたいものを絞ります。発表論文や学会発表などがあれば記入します。	
また、使うことのできるプログラミング言語やPCツール、研究機材など、自分のアピールできるスキルを記入しましょう。	
資格・インターンシップ等 普通自動車第一種運転免許(〇〇〇〇年〇〇月取得) TOEIC 〇〇〇点(〇〇〇〇年〇〇月取得) インターンシップ参加: ディスコ商事(〇〇〇〇年〇〇月より〇ヶ月)	趣味・特技 バドミントン(県大会出場、週2日の練習を欠かさず続けています) 登山(昨年は富士山に登頂、サークルに所属し年10回程実施) ※競技名や種目名、趣味の内容のほか、その頻度も記入しましょう。
自己の特徴について	
自分のもっとも自信のあること(強み・能力)をできるだけ1つに絞ってアピールしましょう。なぜそのような特徴を身につけることができたのか、どんな場面でその特徴を発揮したのかについて、具体的な事例・エピソードをいくつか交えてまとめます。	
志望企業に入社してどのような場面に役立てられるのか、を意識し、嘘や背伸びをすることなく自分の言葉で表現しましょう。	
詳しい書き方はキャリアタス就活をご覧ください → https://job.career-tasu.jp/2021/guide/more/resume/ スマホはこちらから →	